［不要財産に係る国庫納付等関係］

			産業基盤整備勘定	施設整備等勘定
①	資産種類		現金及び預金	現金及び預金
②	資産名称		現金及び預金	現金及び預金
③	帳簿価額	⑴取得価額	―	―
		⑵減価償却	―	―
		⑶帳簿価額	534,131,115円	323,896,560円
④	不要財産となった理由		基本方針を踏まえ、経過業務に係る債務保証残高の減少に伴い不要額が生じたため。	将来にわたり業務を確実に実行する上で必要がなくなったため。
⑤	国庫納付等の方法		現金及び預金による国庫納付	現金及び預金による国庫納付
⑥	譲渡収入の額		該当ありません	該当ありません
⑦	控除費用		該当ありません	該当ありません
⑧	国庫納付等の額 納付等年月日	⑴国庫納付額	534,131,115円	323,896,560円
		納付年月日	平成27年10月16日	平成27年７月15日
		⑵地方公共団体への払戻額	―	―
		納付年月日	―	―
		⑶その他民間等への払戻額	―	―
		納付年月日	―	―
⑨	減資額		534,131,115円	323,896,560円
⑩	備考		政府出資金（第二種信用基金）	政府出資金（出資先第３セクターの清算による回収金）

［固定資産の減損関係］

１．減損を認識した固定資産に関する事項

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

名　称	用　途	種　類	場　所	帳簿価額（減損後）	備　考
市川中心市街地都市型産業基盤施設（いちかわ情報プラザ）	賃貸用施設	建物	千葉県市川市	建物 274,260,000円	減損額 404,213,000円
洲本中心市街地都市型産業基盤施設（洲本アルチザンスクエア）	賃貸用施設	土地 建物 工具器具備品	兵庫県洲本市	土地 46,972,452円 建物 39,946,980円 工具器具備品 25,352円	減損額 319,251,441円
多治見中心市街地都市型産業基盤施設（たじみ創造館）	賃貸用施設	土地 建物	岐阜県多治見市	土地 127,920,000円 建物 160,729,792円	減損額 ―円
かずさ新事業創出型事業施設（クリエイション・コアかずさ）	賃貸用施設	建物 構築物 借地権	千葉県木更津市	建物 22,534,034円 構築物 15,702円 借地権 447,770円	減損額 143,751,987円
かずさバイオインキュベータ新事業創出型事業施設（かずさバイオインキュベータ）	賃貸用施設	建物 構築物 借地権	千葉県木更津市	建物 7,599,525円 構築物 22,680円 借地権 315,000円	減損額 78,040,540円

⑵　減損の認識に至った経緯

名　称	経　緯
市川中心市街地都市型産業基盤施設（いちかわ情報プラザ）	資産の市場価値が著しく下落したこと、資産の全部を使用しないと決定したこと及びそれが当該年度に属することから、減損を認識することとした。
洲本中心市街地都市型産業基盤施設（洲本アルチザンスクエア）	資産の市場価値が著しく下落したこと、資産の全部を使用しないと決定したこと及びそれが当該年度に属することから、減損を認識することとした。
多治見中心市街地都市型産業基盤施設（たじみ創造館）	資産の市場価値が著しく下落したこと、資産の全部を使用しないと決定したことから、減損を認識することとした。
かずさ新事業創出型事業施設（クリエイション・コアかずさ）	資産の使用可能性が著しく低下する変化が生じたことに加え、資産の市場価格が著しく下落し回復の見込みが認められないことから、減損を認識することとした。
かずさバイオインキュベータ新事業創出型事業施設（かずさバイオインキュベータ）	資産の使用可能性が著しく低下する変化が生じたことに加え、資産の市場価格が著しく下落し回復の見込みが認められないことから、減損を認識することとした。

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

名　称	減　損　額	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
市川中心市街地都市型産業基盤施設（いちかわ情報プラザ）	建物　404,213,000円	建物　404,213,000円	―